

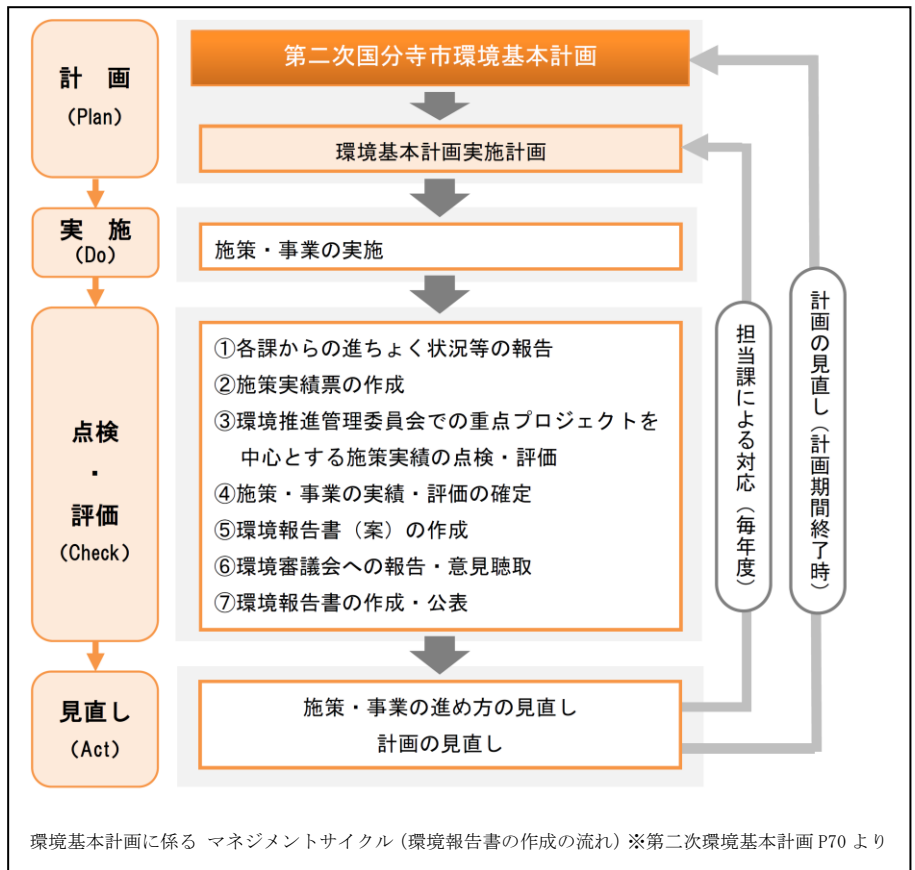
【フリートーク：環境報告書についての意見交換】

10月16日（日）フリートークは『令和3年度環境報告書（令和2年度実績報告）』（以下、環境報告書とする。）について意見交換を行いました。まず、環境報告書の例規上の位置づけ、作成の流れ等について説明がされ、次に環境審議会（以下、審議会とする。）の委員と環境推進管理委員会（以下、委員会とする。）の委員として参加している環境ひろば会員より、それぞれの会議内容などについて説明がなされました。

環境報告書は、「環境基本計画の適正な進行管理を行うため、市の環境の保全、回復及び創造に関する施策の実施状況を、環境報告書として公表」するものとして、環境基本条例第26条第1項に定められています。環境報告書を公表するにあたっては、環境施策の所管課から取組の進捗状況等の報告が行われ、委員会で点検・評価を行い、環境報告書（案）としてまとめられます。その後、審議会に報告がなされた上で、環境報告書として決定し、公表されます。

委員会の点検・評価については、環境施策の中でも環境基本計画の重点プロジェクト（環境基本計画を具体的に推進するために、分野横断的に相乗効果を発揮するような重要性の高い施策を集めたもの。）に位置付けられている施策を中心に行います。委員会では、令和2年度の重点プロジェクトの進捗状況について、「順調」、「おおむね順調」に推移していると評価し、市長に報告しました。

審議会では、環境報告書（案）の報告を受け、環境施策について市へ意見書を提出しています。意見書では、「重点プロジェクトについて、施策実施上の課題を明確にし、課題解決に向けた取組を一層強化すること」、「環境施策とSDGsの17のゴールとの関係性をわかりやすく捉えることができるよう整理すること」、さらに、次期環境基本計画が令和5年度から検討の開始が予定されていることから、「環境基本計画、実施計画における環境マネジメントシステムの早期検討」、「審議会と委員会の役割の明確化」、「環境施策に対する柔軟な仕組みの構築」等意見を付したことが説明されました。また、審議会、委員会ともに「市民に分かりやすい環境報告書とすること」との指摘をしています。こうした説明を受け、全員での討議に入りました。（裏面に続く）



フリートークでは、「環境報告書に掲載されている測定結果について、成分が検出された発生理由の分析が無い」、「審議会、委員会の役割がわかりにくい」などの意見が出されました。

次期環境基本計画の策定に向け、審議会や委員会の役割を改めて明確にし、環境施策を点検・評価し、その結果を市の施策に反映するマネジメントシステムを改めて見直す必要があります。そこには、市民が市の環境について意見を交換する環境ひろばがどのように関わるのかも考えていかなければなりません。

環境ひろばは環境基本条例において、「市民及び事業者が環境の保全、回復及び創造に関する意見を自由に交換する」、「環境基本計画実施計画及び環境配慮指針その他環境の保全、回復及び創造に関する事項について、市長に意見を述べることができる」と規定され、環境施策に関する国分寺市と市民との大切な接点です。令和5年度から開始される予定の次期環境基本計画の検討には様々な意見が必要になります。環境ひろばにおいてもさらに討議する必要があることから、次回11月20日(日)は「令和3年度環境報告書の意見交換その2」として、次期環境基本計画の策定や実施計画の評価のプロセスを掘り下げるため、討議を継続することとなりました。

なお、令和3年度環境報告書は、市ホームページやオープナーなどで閲覧できます。より良い環境基本計画と実施計画に基づき、より一層、市の環境保全、回復及び創造を図るため、是非多くの皆さんに参加いただき、活発な討議を行いましょ。皆様の参加をお待ちしております。

【令和4年度冬期環境家計簿モニター募集中！】

環境家計簿とは、家庭で使用する電気・ガスの使用量から、CO₂排出量を計算し、把握することで、日常生活でどのくらい環境負荷が発生しているか知ることができる取組です。

令和3年度は59世帯に参加いただきました。参加者には、省エネの取組方法やアイデアをまとめた「モニターさんの声」、CO₂排出量の増減・参加者の順位などをまとめた集計結果を全員に郵送します。また、電気製品の消費電力を簡易測定するワットモニターの無料貸し出しも行っていきます。ぜひご参加ください。

風呂は自動で長時間そのままにしていたのを効率よく入浴しガスを切るようにした。

光熱費の単価が上昇しているのを改めて確認することができ、省エネの大切さを痛感した。



モニターさんの声

【対象】市内在住の世帯

【募集期間】令和4年12月15日(木)まで※事前登録制

【申込方法】電話042-314-9005又は

メール machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp でまちづくり計画課へ

【モニター手順】①12月～2月分の電気・ガスの使用量を記録

②二酸化炭素排出量を簡単な計算式で計算

③環境家計簿を提出

※省エネへの取組状況やアイデアなどもお聞かせください。

環境ひろばのお知らせ

12月18日(日)午前10時～正午 市役所 書庫棟会議室(戸倉1-6-1)

『環境ひろば』は、環境(保全、回復及び創造)について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆さんの御参加をお待ちしています。

(あとがき) 環境行政の在り方を考えさせられたフリートークでした。より良い環境行政を実現するためには、市民が取組の一端を担い、出来ることを自主的に実施していくことが不可欠です。

環境ひろばで多くの市民の皆さんが、環境行政を変えるというほどの意気込みをもって討議する場面を想像するだけで、活力が湧いてきます。

(佐藤)

国分寺市環境ひろば
事務局

国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課
〒185-0012

国分寺市本町4-1-9本町クリスタルビル4階

TEL: 042-314-9005 (直通)

FAX: 042-323-9060

Eメール: machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp